

# 令和3年度富山県中学校駅伝競走大会 感染拡大予防ガイドライン

富山県中学校体育連盟 陸上競技専門部

## 【感染対策の基本方針】

- 1 入場者の制限をする。競技場に入場できるのは、選手、監督、マネージャー、付き添い、走路員、サポート生徒（チームにつき2名まで）、部活動指導員、中体連に登録された外部指導者（スポーツエキスパートを含む）のみとする。
- 2 参加者全員の健康状態の把握を徹底する。  
※以下の項目に該当する場合は、選手・監督等、大会運営関係者に限らず参加を見合わせていただく。
  - ・体調がよくない場合（例：発熱、咳・咽頭痛、味覚・臭覚異常等の症状がある場合）
  - ・同居家族や身近な人でPCR検査等を受ける予定がある、もしくは検査の結果が出ていない等、感染を疑われる方がいる場合
  - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- 3 参加者全員のマスク着用、手洗い、手指消毒を徹底する。
- 4 選手・役員の控え場所等、参加者が利用する場所ではできる限りの換気に心掛けたり、各所に消毒液を配置したりする。
- 5 競技中における応援に関しては、声を出さない方法や拍手のみとする。
- 6 参加者に積極的な感染症予防行動をとるよう場内アナウンスで注意喚起する。

## 【選手、監督、マネージャー、付き添い、走路員 サポート生徒、部活動指導員 登録済の外部指導者（エキスパートを含む）】

- 1 大会前後2週間前の健康観察と当日の体温の計測
- 2 「体調記録表」（様式1）に基づき「学校同行者体調記録表」（様式2）を記入して提出する。  
※体調記録表は学校で保管する。
- 3 手指消毒の後、入場する。
- 4 受付後の会場の出入りについては、リストバンドにて識別する。
- 5 競技場内、コンコース、スタンド等、移動制限をかけ、移動が決められたスペース以外への立ち入りを禁止する。

## 【競技役員】

- 1 2週間前からの健康観察と当日の体温の計測
- 2 入場時の体温計測と「健康チェックシート」の提出
- 3 手指消毒の後、入場する。
- 4 公認審判は富山陸上競技協会の公認審判服装によって、陸上競技部顧問の競技役員は各校の名札によって競技役員としての識別をする。
- 5 富山陸上競技協会の審判は、入場口から役員控え室及び競技場内のみとし、コンコースやスタンドへの立ち入りはしない。

## 【事後対応】

- 1 「学校同行者記録表」については、個人情報の取り扱いに十分注意して、大会責任者が大会終了後、約1ヶ月間保管する。
- 2 大会終了後、2週間以内に参加者から新型コロナウイルス感染症が発症した場合、速やかに当該校から大会責任者（富山県中学校体育連盟陸上競技専門部委員長）に報告する。大会責任者は富山県中学校体育連盟事務局に報告し、必要な対応措置をとる。